

令和 7 年度 教育企画委員会 活動報告

■委員名	委員長：小林由香 副委員長：向井美千代 委員：高山良子・春名寛香・有住由紀子・岡村由香・橋本弘子・中谷千鶴
■開催回数	5 回
■活動目標	1. 会員のニーズにあった教育計画立案のために、各施設、地域の意見、及び会員の視点で評価、提案を行う。 2. 協会からの諮問事項に基づいて、必要な教育研修の企画をする。
■活動内容	1. 教育認定部からの報告により、教育研修の実施状況を把握し、今後の課題を抽出し教育計画に反映する。 2. 教育企画委員会主催研修を企画する。 テーマ：「看護管理者のためのキャリア支援講座 ー私のキャリアデザインから始まるスタッフ支援ー」 日 時：令和 7 年11月13日 13：30～16：30 対象者：看護主任に相当する職位以上の者 会場19名 オンライン116名 講 師：特定非営利活動法人 看護職キャリアサポート 代表 濱田安岐子 氏 3. 本会教育企画委員会と支部教育委員会の交流会を開催する。 目 的：本会教育企画委員会と支部教育委員会の役割の明確化と連携を図る。 日 時：令和 7 年12月12日 13：30～15：30 対象者：本会教育企画委員 8 名 各支部の教育委員会代表者 9 名 内 容：・昨年度の交流会以降の取り組みや課題等の報告 ・次年度の研修企画案と課題の共有・検討 ・本会の研修企画への要望
■活動の評価	教育企画委員会主催のキャリア支援講座は、ハイブリッド形式で実施し、グループワークは講師の指示を受け施設単位の教育担当者が運営し、病院の管理研修の 1 枠として活用を進めたことで多くの看護管理者に参加していただけた。今後は、基礎編を継続するとともにさらに実践的な内容を含むアドバンス編も検討していきたい。また、昨年度に引き続き支部教育委員会との交流会は、それぞれの悩みや工夫を聞き、本会との役割分担についても検討を進めることができた。今後も支部教育委員会と本会が協力し、効率的な教育研修について検討していきたい。
■今後の課題	今回行ったハイブリッド形式の研修は効果があった一方、機器トラブルや各病院に研修目的や方法が伝わっていなかったため、次年度は本格的導入に向けて役割分担を明確にし、研修内容の周知をしていくことが必要である。 支部教育委員会との交流会を継続していきたいが、1 期 2 年で交代されることもあり、新メンバーとこれまで検討した内容をどのように深めていくのが課題である。